

## 第 9 回 鉢物プロジェクト会議 議事録

- 日時：1 月 2 9 日（火）13:00～16:30
- 会場：FAJ 会議室
- 出席者：九州日観・西川、岐孝園・加藤、兵庫県生花・藤原、鶴見花き・増田、豊明花き・村雲・藤田、東京砧・村田、鴻巣花き・竹内、大澤洋蘭園・大澤、するが花き・村上、花満・竹原、FAJ・田中、花普及センター・西岸、農業新聞・石原、グリーン情報・山川

■ 審議テーマ：

① フラワーバレンタイン進捗状況・・・

- イ. 事務局（タグの売上げ、会計報告、イクメン企画ほか）
- ロ. 推進委員会報告、増田委員ほか
- ハ. 委員各社の FV 取組み報告
- ニ. その他

② 母の日の取組み・・・別紙

③ その他、父の日など

■ 審議結果：

① フラワーバレンタイン進捗状況・・・

- ① タグの売上げ：小タグ 16 万枚、中タグ 5 万枚、合計 21 万枚製作販売
- ② イクメンパパ企画：プリムラ「リボン」100 鉢寄贈（協力・矢祭園芸）NTT docomo「みんなの園芸広場」で、某 IT 企業イクメンパパが自ら育てた花を奥様にプレゼントする企画。読者にはイクメンと同じ花を 100 名にプレゼント。

[http://minnano-engei.jp/specials/ikumen\\_fv](http://minnano-engei.jp/specials/ikumen_fv)

- ③ FV 推進委員会報告、増田委員：2 月 2 日に代官山 TSUTAYA で新刊「HOW TO 花贈り」発売記念と FV をあわせたイベント、銀座での花配り、ワーナーマイケルでの 30 秒スポットなど、1 月 1 7 日の FV 推進会議参加報告
- ④ 委員各社の主な FV 取組み報告：①加藤副会長「このイベントを伸ばすことが需要を増やすことと確信しており、あらゆる機会を通して盛り上げるように活動している」 ②村雲委員「豊明花きでは FV 商品展示会を 1 月と 2 月の 2 回行い、また、FV 売り場コーナー展示や有料のラッピング教室を行うなど買参人に向けて提案している」 ③村上委員「するが花きではのぼりを立てて FV 商品展示予約を行い、のぼりもポスターもよく売れた。静岡でのフラワーウォークリーは、去年は女性アナウンサーと約 50 名の参加だったが、今年は倍増の 100 名、アナウンサー、市長の参加も予定している」 ④竹原

委員「広島では昨年2月14日、県職員に花を買ってもらい帰宅してもらったが、今年は市職員にも広がった。昨年に引き続き、パルコ前でのイベントも花配りだけではなく花のプロによるブーケ作りのデモンストレーションを10名程度予定しており、また音楽の生演奏も行って盛り上げる」 ⑤藤原委員「兵庫県生花では市場までは盛り上がっているが、買参人（小売り）の対応はまだ大きな波になっていない。そうした中でもHCの中には3年目の展開となった今年は数千鉢のFV商品のオーダーが入った」 ⑥増田委員「大阪では繁華街やアウトレットなど約10箇所でイベントを企画しているが効果を考えるとターミナルを押さえることが重要」 ⑦西川会長「各社の取り組みを記録し、実務者にわかりやすく伝えることが大事ではないか」 ⑧石原委員「農業新聞では2月はじめに第1弾の紹介記事を予定」 ⑨田中委員「FAJでは1月21日からFV商品を展示。ヴィーナスフォートで5000円以上買い上げにプリムラ1000鉢をプレゼント」 ⑩村田委員「砧花きでは1月10日からFV商品展示、ポスター、のぼりと共にショーケースで売り場を提案」 ⑪多くの市場ではフラワーバレンタインジャンパー、バッチを着用。

⑤ 東京ドーム2月4～11日開催のテーブルウェアでのFV商品マーケティング企画に数社が参加。

② 母の日の取組み：ポスター図案を2社4作品の中から1つ選び、修正を加えて製作。ポスターはB2サイズとし、市場に販売。小売りなどへの配布価格は1枚100円を目安。4月上旬には配布を開始したい。母の日はのぼり、タグは作らない。



③ その他、父の日など：父の日に観葉植物をはじめとする花や緑の花贈りキャンペーンについて審議。主な意見は①観葉植物については科学的根拠に基づいた健康にとってよい新しいデータが近年続々と報告されている。この科学的データで説明しながら、需要を増やしていくべき。父の日は6月第3日曜日で、観葉の効果を消費者に提案する良い機会だ。 ②今回の父の日に観葉を贈ろうというのは、一部の観葉関係者の提案。それに対応しなければいけないのか。 ③誰の提案であってもいい事はやるべき。 ④いろんな提案が（鉢プロ）に持ち込まれることも予想され、生産協会、花市場協会からの提案は検討・審議するとか基準を作ってはどうか。

——継続審議することに。